

日報抄

「日本と韓国
の間に海底トン
ネルができれば
北海道から
欧州まで結ばれ
ます。考えてみるべき課
題です」—九月二十三日
の日韓首脳会談後の夕食
会で、金大中大統領が森
喜朗首相に語った構想だ
という▼日韓海底トンネ
ル構想は戦前からあった
が、戦争で中断したいき
さつがある。その後も、
故竹下登元首相が自民党
での検討を指示したり、
民間企業が調査を行っ
たりと、水面下での動きは
続いていた▼これまでと
違うのは、「日本の新たな
経済侵略になる」と消
極的だった韓国側が繰り
返し「夢の構想」を語っ
ている点である。背景に、
歴史的な南北首脳会談以
後の和解への流れがある。
朝鮮半島では、長い間切
断されていた韓国と朝
鮮民主主義人民共和国(北
朝鮮)をつなぐ

鉄道の復元工事が始まったばかりだ▼起工
式で金大統領が語った言葉に、韓国の長期
戦略が見えるようだ。「朝鮮半島は大陸と海
洋の物流中心地になり、ユーラシアと太平
洋をつなぐ拠点として世界経済の中心軸に
なる」。韓国の対岸には経済大国の日本が
あり、大陸では人口十二億の中国が経済成
長を続けている▼雪解け後の朝鮮半島が
北東アジアの物流中心国家になるために
は、日韓トンネルが不可欠との認識が韓国
政府内で浮上する中での、金大統領発言だ
った。技術的には「青函トンネルを三つ造れ
ばいい」との声がある。環境への影響も解決
できたとしても、問題は建設費である。五兆
円とも六兆円ともいわれる▼公共事業に厳
しい目が向けられる中で、とてつもない巨
大事業だ。そんな夢物語を日本に語りかけ
るほどに、朝鮮半島は大きく動こうとして
いるのだろうか。

(10月3日づけ)

「日本と韓国」の間に海底トンネルができれば、北海道から欧州まで結ばれます。考えてみるべき課題です—九月二十三日の日韓首脳会談後の夕食会で、金大中大統領が森喜朗首相に語った構想だという▼日韓海底トンネル構想は戦前からあったが、戦争で中断したいきさつがある。その後も、故竹下登元首相が自民党での検討を指示したり、民間企業が調査を行ったりと、水面下での動きは続いていた▼これまでと違うのは、「日本の新たな経済侵略になる」と消極的だった韓国側が繰り返し「夢の構想」を語っている点である。背景に、歴史的な南北首脳会談以後の和解への流れがある。朝鮮半島では、長い間切断されていた韓国と朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)をつなぐ

鉄道の復元工事が始まったばかりだ▼起工式で金大統領が語った言葉に、韓国の長期戦略が見えるようだ。「朝鮮半島は大陸と海洋の物流中心地になり、ユーラシアと太平洋をつなぐ拠点として世界経済の中心軸になる」。韓国の対岸には経済大国の日本があり、大陸では人口十二億の中国が経済成長を続けている▼雪解け後の朝鮮半島が北東アジアの物流中心国家になるためには、日韓トンネルが不可欠との認識が韓国政府内で浮上する中での、金大統領発言だった。技術的には「青函トンネルを三つ造ればいい」との声がある。環境への影響も解決できたとしても、問題は建設費である。五兆円とも六兆円ともいわれる▼公共事業に厳しい目が向けられる中で、とてつもない巨大事業だ。そんな夢物語を日本に語りかけるほどに、朝鮮半島は大きく動こうとしているのだろうか。

第20819号

新潟日報

発行所
新潟日報社
〒951-8620
新潟市西區通3番町250-24
郵便振替口座 06620-2-533

主な電話(025)378局
(掛号案内 9111)
読者部 9448 編集 9316
印刷部 9411 販売 9382
経道部 9411 広告 9335
スポーツ 9413
電話申し込み 9428 事業 9263
フリーダイヤル 0120-0840-20

(新潟本社 西海部新潟市西區)

©新潟日報社 2000年